



福岡市舗装協会 は 「福岡市道路サポーター制度」 を応援しています！

この制度は地域団体およびボランティア団体等が実施する「道路の清掃・美化」および「破損個所の通報」等の活動を福岡市が支援するものです。

福岡市舗装協会は平成30年4月から参加しています。

今年度4回目の活動を実施しました！



実施日時 令和4年11月22日(火) 9:30~10:30

参加人数 21名

会員「みんなの力」で

R4.4.27



R4.5.22



R4.10.27



R4.11.22

来年もがんばります！

会員約20人で 道路清掃活動

福岡市舗装協会

(一社)福岡市舗装協会(田中隆臣会長)は22日、福岡市道路サポート制度に基づく道路の清掃活動「写真」を、福岡市中央区で実施した。ごみ拾いや落ち葉掃除などを行い、歩道の美化に取り組んだ。今年度は4回活動しており、次回は来年4月を予定している。

市の道路サポート制度は、地域団体やボランティア団体などによる道路の清掃、破損箇所の通報等の活動を支援するもので、市民と行政の協働によるまちづくりを進めることを目的とする。創設は平成28年度で、同協会は30年度に登録団体になった。

協会が行った清掃活動



活動に取り組んでいる。今日は人通りも多いようなので、事故がないように気を付けてほしい」と述べた。

参加者は、旧福岡県公会堂貴賓館前から春吉2丁目交差点までの県道東光寺竹下春吉線約650mを清掃。ごみ拾い用のはさみを使ってたばこの吸殻や紙くずを回収したほか、箒を使って落ち葉を掃くなどして歩道の美化に取り組んだ。

は、今回が4回目となる。第1回と第3回は南、西、早良、城南区、第2回と今回は東、博多、中央区の協会員が参加した。午前9時半、旧福岡県公会堂貴賓館前には参加者約20人が集合。伊藤英治防災委員長は、「福岡市に協力することともに、協会のことを知ってもらったために清掃

今年度の清掃活動は今回で終了となる。来年度も全4回の活動を行うとしており、第1回は4月に実施する予定だ。